



うばどうっ子だより

令和2年度学校だより
R2.9.2 第6号
校長 齋藤 学

教育目標：花と緑を愛し心豊かでたくましい子どもの育成

2学期がスタートしました

83日間の2学期がスタートしました。例年より短い夏休みでしたが、子どもたちにとっても楽しい夏休みとなったようです。この期間、子どもたちに事故や大きなけが等もなく、安全に過ごせたのもご家庭での配慮の賜物だと思います。感謝申し上げます。また、暑い中、上学年の子どもたちは花壇の世話のために、学校に来てくれていました。ありがとうございました。

始業式の校長講話で子どもたちの前に立つと、どの子の目も真剣で、素晴らしいまなざしでした。私自身、身が引き締まる思いをしました。2学期も頑張るぞという子どもたちの意気込みを感じました。

2学期は、新体力テストやマラソン大会、学習発表会や修学旅行、宿泊学習など学校行事も多く予定されています。子どもたちの活躍する機会であり、学習の成果や子どもたちの成長の過程を見ていただくよい機会でもあります。今後の新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、感染拡大防止策を取りながら実施してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

新しい職員を紹介します

スクール・サポート・スタッフとして、授業の準備や校内の消毒等を手伝ってくださる日下美緒さんが2学期より勤務しています。

姥堂小学校で2年半用務員として勤務されていた遠藤大さんが退職されました。後任に、湯浅洋一さんが新しい用務員として、9月7日より勤務する予定です。

危険生物に気を付けましょう

7月には大塩川沿いで数頭の熊が目撃され、国道近くまで接近してきた熊もありました。

また、夏休み中、校舎にスズメバチの巣が見つかり駆除していただきました。これから、熊やスズメバチの活動が活発になる時期ですので、情報が入り次第お伝えします。

その他の目立たない身近な危険生物としては、

チャドクガ - お茶の木、サザンカ、椿の葉の裏にいて、毒毛にふれると激しい痒みと発疹等ができる。風に飛ばされた毛も危険。

アオバアリガタハネカクシ - 体についた時など手で払ってつぶしてしまうと、この虫の毒性のある体液によって、火傷のような激しい痛みと水膨れができる。どちらも春から秋にかけて活動します。



チャドクガ
幼虫体長 2.5 cm程度



アオバアリガタハネカクシ
成虫体長 6.5~7 mm